

もりのにぎわい通信

2016年5月14日 定例活動報告

日時：2016年5月14日（土）9：00～15：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 20～24℃ 湿度 47% 風向 北東 風速 5m

参加者：32人：子ども 11人、大人 21（内土地改良区 5人）

■活動

9:00 スタッフ集合 植樹祭準備

植樹苗：ヒノキ 30本 被爆アオギリ 3本 クルミ 4本 シイ 1本 計 38本
苗木と道具の配置、苗木支柱の印は黄色テープ。

9：20 受付 参加費（一般子ども 100円/大人 300円）

30 植樹会場に移動（東側杉林斜面）

40 開会

挨拶：千葉市板倉大椎土地改良区理事長 橋本様

45 グリーンウェイブの意義について 緑の環・協議会理事長 金井

9：50 苗木の植え方の指導

ヒノキ 5本の植樹

カウントダウン：(株)オーク情報システム 喜多様

10：00 ヒノキ 5本へ水やり（世界中で現地時間 10：00に行います）

10 集合写真

10：15 第1グループ植樹：ヒノキ 20本

第2グループ植樹：ヒノキ 10本、被爆アオギリ 3本、クルミ 4本、シイ 1本

10：40 休憩

来賓挨拶： 日本環境協会 中川様

千葉市自然保護対策室 國岡・岡本様

(株)オーク情報システム金子・喜多様

11：10 再開

植樹した苗木に水やり、クズの除去、除草作業

12：00 昼食

13：00 野菜苗の苗植え

まきまきパン焼、クズの除去、除草作業、松の支柱立て

14：30 片付け

15：00 解散

■活動報告

当地で行われているグリーンウェイブ植樹祭も今年で7年目となります。

木々も成長して植樹するスペースもなくなり、今回は、自然植生地での植樹となります。

今年は、東京ガス環境おうえん基金からの助成金でヒノキ 30 本をはじめ 4 種類、計 38 本を北側杉林をメイン会場に植樹しました。

植えた場所は、自然植生地の為、クズや自然植生の根があり穴掘りに皆さん苦勞されていましたが、なんとか植えることが出来ました。これも数日かけて草刈り等会場準備をしてきた結果でした。

毎年恒例になっているグリーンウェイブは、参加者が一体となって行う特別なイベントです。今回は、チラシ 1,000 枚を千葉県教育委員会の後援を得て、近隣小学校 4 校(大椎小、あすみが丘小、土気南小、大木戸小)とあすみが丘プラザ、土気公民館、範囲を広げ鎌取地区にも配布しました。またインターネットで紹介したところ川崎市から 1 名、千葉在住のベトナム人 1 名の参加があり、植樹祭の環が広がりました。

始めに地権者である土地改良区理事長の橋本さんから活動地の経緯とここが観音地 (2.2ha) 周辺に広がる水田 (30ha) の水源涵養林を担っている重要な場所であり、皆で守っていかねばならないとの説明がありました。

次に緑の環・協議会の金井理事長からはグリーンウェイブの意義について「国連のグリーンウェイブ運動で植える 1 本の苗木が地球規模の活動に参加している。」との説明がありました。

最後に苗木の植え方について星野さんから指導を受け、早速、ヒノキの苗木 5 本を時間までに植えることにしました。

9:59 分 50 秒になり第 1 回からカウントダウンを担当して頂いている(株)オーク情報システム喜多様がカウントダウンして、一斉にジョーロで水を掛けました。

その後参加者全員で記念撮影を行い、2つのグループに分かれて植樹を行いました。

燦々とした陽ざしに暑さも加わりましたが、穴掘りに格闘しながら参加者が一人 1 本の木を植え終えたという達成感と充実感がありました。植えた後に各自の名前が入った植樹プレート苗木支柱につけ植樹の記録としました。

休憩時には、東京ガスから「東京ガスおうえん基金」の運用を委託されている日本環境協会の中川様、第 1 回植樹祭から後援・支援を頂いている千葉県自然保護対策室國岡・岡本様、第 1 回植樹祭から参加・被爆アオギリを事務所で育てて頂いている(株)オーク情報システム金子・喜多様からの挨拶がありました。

休憩後は、金井理事長の「クズが絡みついてもがいている木を救済しましょう」との号令のもと木々に絡みついているクズとりを行いました。植樹は植えた後のメンテナンス(除草作業、クズの蔓切り)が大変です。

午後から野菜の苗植え、クズの除去、除草作業、3月に植樹した松の支柱立て、釜戸を囲んで賑やかにまきまきパンを焼き始めていました。

今回の野菜の苗植えは、長管さんから寄付して頂いたトマト、カボチャ、キュウリ、ゴーヤを植えました。

お陰様で、皆様のご協力で予定通り無事に活動を終えることができました。

当地は、山砂採取跡地で木が育つには不適な土壌と専門家のご指摘がありましたが、少しずつ土壌改良を重ね 2008 年 3 月にクロマツやコナラを植え、2010 年 3 月にアカマツを植えました。今では、青々として競うように元気な新芽を伸ばしています。植樹した木々もこの 2~3 年で急速に成長しています。木々の成長と共に木々のメンテナンス(除草作業、クズの蔓きり等)が大変になって来ています。今の人員では限界があります。森の救助隊?を募集していますので、ぜひ皆さんの参加をお願いします。

(記録：星野正人)

.....

■森もりあそび隊

9：35 グリーンウェーブの開会式で植樹祭会場に移動しました。

橋本理事長のご挨拶、グリーンウェイブの意義について金井理事長のお話し。

毎年参加している遊び隊の皆はお友達に教えてあげられるくらい、もう覚えたでしょうか？

9：50 植樹のカウントダウンが始まりました。

頼れる大人の男の人たちが大き穴を作ってくれて、そこへ小さなヒノキの苗を入れました。草や根を避けて、皆の小さな手で土を入れます。

10：00 世界中で現地時間10：00に子供達が水やりをしました。

そのあとは各グループに分かれて、どんどん木を植えていきます。

みんなが植えた木が少しでも未来に繋がることを願っています。

そのあとは池でおたまじゃくしを発見したりテントウムシツリーを見つけて飾りつけしたり、顔が赤い蛇を見つけました。子供は大人がひやひやするくらい顔を近づけてしまいます。

みんなが大好きなハンモックは穴が開いていたところを修復して下さって、また楽しくみんなであそぶことができました。

お弁当を食べた後はまたまた皆が大好きな巻き巻きパンです。

今日初参加の大人の方たちと仲良く肩を寄せ合って焼きました。

美味しく焼けたかな？

畑のイチゴも食べられましたね。

誰がはじめたのでしょうか、泥団子作りが始まりました。子供達が全員やっていると思っていたら、今日初参加のベトナム人のトゥーさんもやっています。

トゥーさん自身も子供の頃、ベトナムで作っていたそうです。

世界共通の子供の遊びなんですね。

今日子供達が行った植樹という地球に対しての優しさは、触れ合ったベトナムの方や初めて会った大人の方達の温かい優しさで子供達へ帰って来ました。

緑だけでなく、優しさの環が広がった爽やかな一日となりました。

(記録：長菅千夏)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、6月25日(土)(雨天時6月26日(日))に行います。

除草作業・畑の草取り・ネイチャーゲームを行いますのでよろしくお願いたします。



集合写真



受付



植樹祭開始



橋本理事長挨拶



金井理事長説明



苗木の植え方指導



水やり開始



水やり開始





水やり開始



第一グループ植樹



第2グループ植樹



第2グループ植樹



休憩



休憩時歓談



中川さん挨拶



國岡さん挨拶



岡本さん挨拶





金子・喜多さん挨拶



沢ガニがいました。



みんなでクズとり 木々の救助





みんなでまきまきパンを焼く





ハンモック楽しそう



子供も大人も泥団子作りに夢中



最後に一本締めで本日作業を終了